



第
84
号

発行日：2023年11月1日
 発行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
 (大津市地球温暖化防止活動推進センター)
 住所：〒520-0047大津市浜大津四丁目1番1号明日都浜大津4階
 電話：077(526)7545
 フォーラムHP：https://eco-otsu.net
 Eメール(事務所)：forum@eco-otsu.net



<事務局長から> 秋たけなわ、樹々が色づき始める好季節を迎えました。皆様いかがお過ごしでしょうか。令和6年度事業計画案は、第37回理事会にて承認され行政に報告いたしました。実施詳細につきましては、令和6年度に向け検討してまいります。今はまさに好季節とあって後半事業が目白押しに控えており、ご支援ご協力のほどよろしくをお願いいたします。向寒のみぎりご自愛くださいませ。

会員数114名(2023年10月末現在)

トピックス

○ 講演会「地球温暖化Now！」を開催しました

9月2日、ふれあいプラザに環境省脱炭素先行地域選定委員会座長で日本政策投資銀行設備投資研究所長の竹ヶ原啓介氏をお招きしWeb併用ハイブリッド講演会「地球温暖化Now！みんなで実現しよう脱炭素社会」を開催し30人が参加されました。

前半は、2050年カーボンニュートラル実現を目指すに至った背景などを導入として説明された後、脱炭素に必要な技術や産業構造の大転換とそのための資金について説明されました。それは意識的なESG投資の急拡大という形になって表れてきている。このとき気をつけないといけないのは、数年単位で改善が見られなくても将来有望な芽のある企業を見捨てることがあってはいけません。後半は、地域での脱炭素化について説明されました。いかにCO2排出を減らすかに加え「地域における所得の循環」「環境取組が価値創造に」が重要で、脱炭素先行地域選考で重視された点でもあったことでした。



○ 自然家族事業「川の日2 ～大石川探検～」を開催しました

8月26日、自然家族事業「川の日2 大石川探検」を10家族30人(子ども14人)の参加を得て開催しました。

前日は大石川上流の宇治田原が大雨だったので高水位を心配しましたが、幸い水位は低く、また熱中症アラートも発令されず、無事本番を迎えることができました。



ただ、厳しい残暑であることに変わりはなく、水分補給を心掛け、橋の下の日陰で集合し、観察することにしました。前半は水生昆虫探しです。探し方を教わった後、石の裏などにひそむ水生昆虫を探しました。「きれいな水」や「ややきれいな水」に棲む生き物が多く見つかりました。後半は網を使ってその他の生き物探しです。ヨシノボリは44匹も捕まえることができました。また、スタッフが大石川では初めて見るウキゴリもいました。楽しい川遊びを通して環境保全に関心をもってもらえたことでしょう。

○ 自然家族事業「びわ湖の日2」を開催しました

風なく好天に恵まれた9月30日、雄琴のオーバルオブテックスにて自然家族事業「びわ湖の日2」を開催し、応募87家族から抽選で選ばれた25家族69人(子ども35人)が参加されました。

参加者は2班に分かれ交代でカヌー体験とプランクトン観察(幼児は貝拾い)を行いました。カヌー体験では、まずライフジャケットを着て、パドルの持ち方、こぎ方の指導をオーバルのスタッフさんから教えていただき、2～3人乗りのカヌーで沖へ向かいました。はじめはぎこちなかったもののすぐに先導艇についていけるようになり、ヨシ帯巡りなどを楽しみました。プランクトン観察では、希望者がプランクトンネットで採集を体験し、室内に戻って顕微鏡で観察しました。最後に見つけたプランクトンを発表しました。その間、小さな子どもたちは貝拾いをしました。親子で琵琶湖に親しんだ1日でした。



○ おおつ市民環境塾 講座5「琵琶湖の生物多様性とその保全」を開催しました

9月9日、ふれあいプラザにて滋賀県琵琶湖環境科学研究センター総合解析部門専門研究員 井上栄壮博士を講師に、おおつ市民環境塾「琵琶湖の生物多様性とその保全」を開催し15人が参加されました。

生き物の生態系・種・遺伝子の各階層の多様性は、種そのものにとっても人間にとっても恵みや豊かさを与えてくれる、なくてはならないものです。その生物多様性が「開発などの人間活動」「自然に対する人間の働きかけの減少」「外来種の影響」「地球温暖化などの環境変化」によって危機に瀕しています。琵琶湖では、水質は改善されたものの、外来種増、湖岸の変化、水草繁茂による生態系の構造変化、深湖底の低酸素化などにより、魚介類が回復しないといった生物多様性、生態系への課題が顕在化しています。今後は気候変動の影響評価と適応策の検討も必要です。生物多様性は一度失われると再生が困難で大事にしなければなりません。琵琶湖の現状と課題を整理して分かりやすく解説していただきました。



プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

◀子どもが遊べる川づくりプロジェクト▶

9月14日、プロジェクト会議で小学校学習支援も含めた今年度事業を総括し来年度の事業担当を決めました。

◀生ごみリサイクルプロジェクト▶

10月20日、市民活動センターで初参加の3人を含め8人で生ごみ堆肥化資材EMボカシを12個作りしました。

◀エネルギープロジェクト▶

事例集作成チームでは、事業所に省エネ簡易診断を受診していただくきっかけとなるような省エネやエネルギーコスト削減の事例を紹介するメルマガを検

討しています。その第一弾として低圧電力契約の基本料金に関するコスト削減策をまとめました。

エコ料理チームは、8月29日に平野コミュニティセンターで開催された大津市保健所主催の「夏休み親子食育教室 環境編」に講師として協力しました。小学1～6年生の子ども7人と保護者7人に対し、温暖化防止についてと台所での省エネ策を講義し、省エネにつながる調理・片付けの実習指導を行いました。



■これからのフォーラム活動（本文に記載の計画は省略）

プロジェクト等の名称	日時	場所・内容
プロジェクト		
子どもが遊べる川づくり	11月 9日(木) 9:00	吾妻川中流域//中央小学校学習支援（生き物観察）
	12月 14日(木) 16:00	大津市センター//会議
生ごみリサイクル	12月 15日(金) 9:00	市民活動センター//生ごみ堆肥化資材EMボカシづくり
ビオトープづくり	11月 18日(土) 10:00	春日山公園//里山の日2準備
	12月 10日(日) 9:00	北大路どろんこトープ//畦の補修作業、生き物調査
里山保全	11月 4日(土) 9:00	春日山公園//例会
	11月 20日(月) 9:00	春日山公園//例会
	12月 2日(土) 9:00	春日山公園//例会
	12月 18日(月) 9:00	春日山公園//例会
エネルギー	11月 7日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	11月 28日(火) 調整中	(株)大阪ガスCNRH//脱炭素勉強会
	12月 5日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
委員会・実行チーム		
理事会	11月 13日(月) 14:00	大津市役所//意見交換会
おおつ市民環境塾実行チーム	11月 12日(日) 9:40	膳所市民センター集合//講座7「膳所地区散策」
	11月 18日(土) 10:00	瀬田公園体育館集合//講座8「自然観察会」予備日11/19
	12月 2日(土) 14:00	ふれあいプラザ//講座9「プラスチック問題を考える」
	12月 6日(水) 10:00	大津市センター//会議
自然家族事業実行チーム	11月 25日(土) 10:00	春日山公園//里山の日2「ドングリを使って遊ぼう」予備日11/26
全国ネット補助金事業実行チーム	11月 7日(火) 13:15	大津市センター//連絡調整会議
	12月 4日(月) 10:00	大津市役所//キッチンからのごみ減量実践事業会議

* 大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター（明日都浜大津4F）